

第十二届东北亚体育史学会学术研讨会
日本分会

参加者・発表者氏名・発表テーマ

番号	発表者	所属	発表	発表の形式	テーマ	備考
1	大熊 廣明 HIROAKI OHKUMA	筑波大学 名誉教授	発表しない			日本分会 会長
2	金世正 KIM SEJONG	朝鮮大学校	発表する	口头发表 口头001	在日本的本朝鮮人排球的軌跡 在日本朝鮮人バレーボールの軌跡 재일본조선인 배구의 궤적	
3	棚原 浩晃 HIROAKI SAKAKIBARA	福岡教育大学	発表する	专题演讲 专题0001	东北亚体育史学会の過去、現在と未来 —在日方面研究动向以及今后课题— 東北アジア体育・スポーツ史学会の過去、現在、未来 —日本における研究動向と今後の課題— 동북아시아체육·스포츠사학회의 과거, 현재, 미래 —일본의 연구동향과 이후의 과제—	日本分会 秘书长
4	新井 博 HIROSHI ARAI	日本福祉大学	発表する	口头发表 口头002	日本滑雪の先駆-新潟県-長野県-北海道-樺太 日本スキーにおける先駆的な新潟県・長野県・北海道・樺太について 일본 스키의 선구적인 지역 나가타현·나가노현·홋카이도·사할린에 대해서	
5	李 燦 雨 LEE CHANWOO	筑波大学	発表する	口头发表 口头003	传入日本的朝鲜武艺「片箭」 —以与日置流“管矢”的关联为切入点 日本に伝わる朝鮮武藝「片箭」 —日置流に伝わる管矢との関りに着目して— 일본에 전해지는 조선무예「관진」 —왜가류에 전해지는 무단야와의 관계에 관하여—	
6	咸 章 鉉 HAM JANGHYUN	筑波大学大学院	発表する	口头发表 口头004	关于1950年代在日朝鮮民族的体育运动活动 —以建國高校曲棍球部为中心— 1950年代における在日コリアンの体育・スポーツ活動について —建國高校ホッケー部を中心に— 1950년대의 재일코리안인 체육스포츠활동에 대하여 —건국고등학교 하키팀을 중심으로—	
7	工藤 龍太 RYUTA KUDO	早稻田大学	発表する	口头发表 口头005	1930年前后植芝盛平の柔道对抗技的技术分析：从嘉納治五郎的[作为武术的柔道]论的观点出发 1930年頃の植芝盛平の柔道對抗技の技術分析： 嘉納治五郎の「武術としての柔道」論の観点から 1930년경 “후세시마 요리헤이”의 유도 대항기의 기술 분석 —“가노지 고료”의 [무술로서의 유도] 관점에서—	
8	五賀 友雄 TOMOTSUGU GOKA	筑波大学大学院	発表する	口头发表 口头006	日本統治时期的台湾在弓道活动的一面 日本統治下台湾における弓道活動の一端 일본통치하 대만에서의 궁도활동의 일면	
9	嶋田 嘉寛 YOSHIHIRO SAKITA	広島国際大学	発表する	口头发表 口头007	有关东京残奥会(1964)的历史性考察—着眼于NHK制作的纪录电影《东京残奥会》— 東京パラリンピック大会(1964)に関する歴史的考察 —NHK制作の記録映画「パラリンピック東京大会」に着目して— 도쿄패럴림픽(1964)에 관한 역사적 고찰 —NHK제작 기록영화「재일림픽동경대회」에 대해서—	
10	服部 宏治 KOJI HATTORI	広島国際大学	発表する	海报发表 海报01	关于战前东北亚地区的YMCA体育-运动事业的研究 —以美国国内资料为参考— 戰前期の東北アジア地域におけるYMCA体育・スポーツ事業に関する研究 —アメリカ国内における資料を手掛かりとして— 대동아전쟁 전의 동북아시아지역의 YMCA 체육 및 스포츠 사업에 관한 연구 —미국 국내 자료를 바탕으로—	
11	小谷 寛 KIWAMU KOTANI	流通経済大学	発表する	口头发表 口头008	关于日本篮球技中教练指导的演变过程研究 (1910年代末~1930年代) 日本のバスケットボール競技におけるコーチングの変遷過程に関する研究 (1910年代末~1930年代) 일본 농구 경기의 코칭 변용 과정에 관한 연구 (1910년대 말~1930년대)	
12	及川 佑介 YUSUKE OIKAWA	東京女子体育大学	発表する	海报发表 海报02	关于大日本篮球协会的机关杂志《篮球(篮球)》 (公元1931年~公元1942年)的一项考察 大日本バスケットボール協会の機関誌『龍球』(1931年~1942年)に関する一考察 대일본 농구협회의 관계지 『용구』(1931년~1942년)에 관한 고찰	
13	秋元 忍 SHINOBU AKIMOTO	神戸大学	発表する	海报发表 海报03	关于1908年伦敦奥运会曲棍球比赛规则制定过程的研究 1908年オランダ・ベルギー大会における ホッケーの大会規定の制定過程に関する研究 1908년 런던 올림픽 하키팀의 대회 규정의 제정 과정에 관한 연구	
14	都筑 真 MAKOTO TSUZUKU	日本女子体育大学	発表する	海报发表 海报04	关于东亚厚生大会表演项目的考察 東亞厚生大会の演技種目に関する一考察 동아후생대회(東亞厚生大會)의 연기(演技)종목에 관한 고찰	
15	横水 通子 MICHIKO KAKEMIZU	東京女子体育大学	発表する	海报发表 海报05	关于战前日本占领地师范学校·女子师范学校的教师情况：以体操科目为主 戦前の外地における師範学校・女子師範学校女子教員について：体操科を中心として 전쟁의 의지에 있어서의 사범학교·여자사범학교 여자교원에 대해서:체조과를 중심으로	
16	藤坂由美子 YUMIKO FUJISAKA	鹿屋体育大学	発表する	口头发表 口头009	日本近代初期之「体操」理解與動作語彙化 日本近代初期の「体操」理解と動作の言語化について 일본 근대초기의 “체조” 이해와 동작의 언어화에 대해서	
17	井上 邦子 KUNIKO INOUE	奈良教育大学	発表する	海报发表 海报06	蒙古国传统体育项目在实现民主化后的变化—着眼于相扑身体观的变化— モンゴル国伝統スポーツにおける民主化後の変容 —相撲の身体観の変容に着目して— 몽골 전통 스포츠의 민주화 이후의 변화 —씨름의 신체관 변화에 주목하여—	
18	鶴木千加子 CHIKAKO IKARUGI	甲南大学	発表する	海报发表 海报07	论国际羽毛球联盟成立初期统一的国际组织的形成(1934-1939年) 国際バドミントン連盟設立初期における国際統括の形成(1934-39年) 국제 배드민턴 연맹 설립 초기의 국제 통괄 형성(1934~39년)	
19	山藤あゆみ AYUMI YAMAWAKI	金沢学院大学	発表する	口头发表 口头010	傳播至臺灣的日本泳法(1895~1920年代) 台湾に伝えられた日本泳法(1895-1920年頃) 대만에 전파된 일본 영법(1895-1920년대)	
20	川村 若葉 WAKANA KAWAMURA	福岡教育大学大学院	発表する	海报发表 海报08	20世纪初期日本的田园城市规划构想与运动广场及游乐场的设置 —以日本对Howard(1898)、Sennett(1905)等文献中所述的西方规划设置的接受状况为线索— 20世紀初頭日本における田園都市構想と運動広場・レクリエーショングラウンドの設置 —Howard(1898)、Sennett(1905)の西洋事情の日本への受容を手がかりに— 20세기 초부 일본의 전원 도시 구상과 운동 광장 및 레크리에이션 그라운드 설치 —Howard(1898)와 Sennett(1905)의 서양 사정(西洋事情)이 일본에 수용된 것을 근거로—	
21	王 与 非 WANG YUFEI	筑波大学大学院	発表しない			中国大陸学者
22	任 昱 霖 NINN YOKURINN	神戸大学研究生	発表しない			中国大陸学者